

事業番号	07 07 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	産業人材育成支援事業	部局	産業労働部	課・室	人材育成課			
		実施期間	S46～	E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	就業率							
総合的に展開する重点政策	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保							


1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 ・若者のものづくり離れが見られる中、小・中・高校のキャリア教育の各段階で技能尊重気運の醸成等を図っていく必要がある。 ・企業ニーズに対応した在職者等の技能・技術向上を目的とした講座の開催及び研修情報の提供等を行い、中小企業等の人材育成を支援していく必要がある。
	【目指す姿】<長野県産業人材育成プラン> 県内産業の「稼ぐ力」の向上に向け、県民一人ひとりが持てる能力を高め、その能力を存分に発揮する人づくりや環境づくりを進める ・スキルアップ講座の受講者数（R2年度）：2,075人 ・信州・未来のひとづくり塾の開催講座数（R2年度）：100講座
	【実施内容】 ・労働者一人ひとりの技能・技術を高めるための取組を展開。（在職者のスキルアップ講座など） ・小・中学校の段階からものづくりに触れる機会を拡大するなど、技能が尊重され、職人の社会的評価を高めるための取組を展開。（信州・未来のひとづくり塾など）

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]						事 業 コ ス ト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値		達成状況	前年度繰越	0	0
1	産業人材カレッジ(スキルアップ講座)の受講者数	2,134人	1,988人↘	2,110人↗	2,040人	達成	予 算 額	現計予算	186,597	196,103
2	信州・未来のひとづくり塾の受講者数	1,610人	1,789人↗	1,855人↗	1,710人	達成		合計(A)	186,597	196,103
3	認定職業訓練修了者数(普通課程・短期課程)	1,314人	1,284人↘	1,166人↘	1,800人	未達成		うち一般財源	94,392	96,521
4	技能検定受検者数(全体)	4,596人	5,544人↗	6,537人↗	4,500人	達成	決 算 額(B)	169,188	171,369	
							職 員 数(人)	4	4	

成果指標設定理由	1～4 産業人材の育成の進捗状況を把握するための指標 ※目標値：産業人材カレッジ（スキルアップ講座）受講者数 2,040人（過去3年間実績に基づき設定） 信州・未来のひとづくり塾受講者数 1,710名（過去の類似事業における実績等に基づき設定） 認定職業訓練修了者数 1,800人（訓練の計画定員数等に基づき設定） 技能検定受検者数 4,500人（過去3年間実績に基づき設定）
----------	--

達成状況の分析	1 在職者訓練の需要の高まりやスキルアップ講座推進員の積極的・効率的な講座運営等により、目標を上回る講座参加者数を達成。 2 学校関係者等への事業PRに努め、目標を上回る受講者数を達成。 3 短期課程において当初予定していた団体が、予定の訓練生数を確保できなかった訓練を取り止めたこと等により、目標未達成。 4 技能検定については、関係機関と協力して事業を実施し、全体の受検者数が成果目標を達成。
---------	---

主な取組	✓ 産業人材カレッジ（スキルアップ講座）事業 ・県内ものづくり産業の技術力の維持・向上、技能の継承及び若年技術者等の育成を図るため、在職者向けの講座を開催。 ・具体的には、地域ニーズの高い講座を企画し受講者を広く募集するレディメイド方式と、企業や団体からの要望を受け企画するオーダーメイド方式で実施。	
	✓ 信州・未来のひとづくり塾事業 ・ものづくり産業を担う人材の確保・育成を図るため、小中学校・高等学校等に「信州ものづくりマイスター」等を派遣し、熟練の技や地域の企業を身近に感じてもらう講座を開催。 ・特別支援学校等で、職業能力の向上を図るため、アビリンピックの競技課題を活用した講座を開催。	

信州・未来のひとづくり塾の様子

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	産業人材カレッジ（スキルアップ講座）事業 ・企業からは、引き続き基本的な技能・技術を学べる講座の需要が高い。	産業人材カレッジ（スキルアップ講座）事業 ・企業のニーズに応じて、基本的な技能・技術の習得に特化した講座を中心に企画しつつ、時代の変化に対応した講座（IT分野等）の実施についても検討する。
	信州・未来のひとづくり塾事業 ・信州・未来のひとづくり塾事業のさらなる認知度向上（地域により開催校数に偏りがある。）、実施方法・範囲の拡大。	信州・未来のひとづくり塾事業 ・引き続き様々な機会を用いて認知度向上に努めつつ、より効率的・効果的な運営方法を検討する。
	認定職業訓練助成事業 ・認定職業訓練の訓練生数（特に短期課程）の確保。	認定職業訓練助成事業 ・認定職業訓練は、民間の在職者訓練で地域産業の人材育成上重要であるため、補助要件の緩和を国に提案し制度の充実を図ってきたが、引き続き必要な支援を行い訓練の実施を促進する。